

コーディネーターだより

NO.3

支援籍学習と第1回グループ学習

2021.11 大宮ろう学園
特別支援教育コーディネーター

11月5日（金）、地域の小学校に在籍している12名の子ども達が、支援籍学習と今年度第1回目のグループ学習に参加しました。午前中は、それぞれの学年のクラスに入って授業を受けました。学年によっては、ろう学園の友達とほぼ同数の友達が一緒に学習するというので、お互いに緊張したり、いい刺激になったりしたと思います。

今回は、4時間目にろう学園の高学年の子ども達がお店を出してくれました。これは例年のばら祭で行ってたお店屋さんの代わりということで、地域の子も低学年の子もお客さんになりました。お店屋さんの説明をしっかりと見て、聞いて、スライム作りやヨーヨー釣りを楽しんでいました。

また、3時間目は、高学年がお店の準備をするため、地域の子も7人で活動をしました。それぞれにやりたいことを書き出し、その中から6年生が提案した「連想ゲーム」を行いました。20分近く、たくさんのお話を繋げることができ、達成感を味わいました。



5年理科のグループ活動



4年算数



ポケモンスライムのお店
スライム作り



鬼滅ヨーヨーのお店
ヨーヨー釣り

午後は、自己紹介をしたあと、体育館に集まって新聞を使ったゲームを行いました。「新聞ジャンケン」で場が和んだところで、「新聞ちぎり」と「新聞ボールを使ったキックベース」の2つのゲームをしました。「新聞ちぎり」は、途中から新聞の山に自ら潜る人、隠そうとする人と盛り上がり、最後の新聞散らしてみんなスッキリした表情をしていました。ちぎった新聞紙を袋に詰め、それをボールとして利用したキックベースは、時間があればもっと楽しめたのではないかと思います。

保護者は、最新の補聴器やロジャー、UDトークといった補聴機器、在籍校での様子などの情報交換会を行い、勉強になったと好評でした。

次回のグループ学習は、12月25日（土）に行います。次は、小学生の活動だけでなく、中学生の個別相談の時間も設けます。このような機会を通して、中学生や高校生とろう学園とがつながり、今まで以上に相談しやすい体制を作っていきたいと考えています。



新聞ジャンケン



新聞ちぎり、新聞散らし



新聞ボールキックベース



終わりの会 感想発表

